気っ風のいい情報を発信

KITA ISHIKARI PUBLICATION

7
JULY
2019 No.243

石狩地区農協青年部 第45回ソフトボール大会 優勝

【はまなす国体記念石狩市スポーツ広場にて】

JA北いしかり｜広報誌
http://www.ja-kitaishikari.or.jp

子ども農業体験

田植え編

5月下旬から6月中旬にかけて、JA北いしかり青年部は小学生を対象に農業体験を行いました。

西当別ブロック西当別地区では、5月23日に秋吉誠貴さんの圃場で西当別小学校3年生36名を対象に田植え学習を行い青年部員10名が参加しました。

児童達は、泥だらけになりながらも次から次へと部員から苗を受け取り、積極的に作業に取組みました。また、綺麗に真っ直ぐ苗を植えていて、作業の丁寧さに部員達も感心していました。

田植え作業前には、質問コーナーがあり「この田んぼから何俵のお米ができますか」、「お米の品種の名前はどのように決められるのですか」といった質問から、「なぜ田んぼには水を張るのですか」といった子どもならではの着眼点による質問まで寄せられ、部員達は丁寧に答えていました。

西当別地区田植え

厚田地区田植え

西当別ブロック厚田地区でも、6月7日に加藤孝さんの圃場で石狩市立聚富小中学校の児童11名を対象に田植え学習が行われました。

質問コーナーの後、部員達は児童らと一緒に水田に入り、田植え方法を指導しました。高学年の児童は田植え体験を数回経験しているため、下級生に教えながら作業する様子も見られました。

聚富小中学校は今年度で廃校が決定しており、子ども農業体験も今期限りとなります。次回10月の稲刈り・脱穀・精米をもって体験プログラムを終える予定です。

大豆播種編

当別ブロック当別地区では、6月20日、当別小学校5年生64名を対象に大豆栽培の種まきを行い、部員15名が参加しました。

今年度も大豆栽培をテーマに播種・管理作業・収穫・豆腐作りの4行程を予定しており、今回は学校の中庭花壇を利用し、大豆の播種体験を行いました。

当日は児童を1クラス6~7班に分け、当別町の大豆の収穫量や大豆の歴史等の説明と播種体験が行われました。部員達は児童にアドバイスを送りながら、作業を見守っていました。

次回の管理作業編は、伊東憲之さんの圃場で7月9日に開催予定です。

当別地区大豆播種

西当別ブロック西当別地区でも、5月24日に西当別小学校の4年生50名を対象に校内の花壇で大豆播種が行われ、青年部員8名が参加しました。

児童達は手袋をはめ、種子消毒の施された「ユキシズカ」の種子を目印に沿って一粒づつ播種しました。

西当別ブロックでの大豆播種農業体験は去年から行われており、児童からは「この大豆の収穫時期はいつ頃ですか」、「この大豆は何に加工されるのですか」といった質問が寄せられました。

次回の収穫作業編は、岡野貢儀さんの圃場でコンバインによる機械収穫作業の見学を予定しています。

西当別地区大豆播種

当別中学校農業体験

5月30日、営農販売部は当別中学校の田植え体験を支援しました。1年生71人が、東裏の稲村英樹さんの水田に設けられた約12㌃の区画で、「ゆめぴりか」の苗を手植えしました。

このカリキュラムは同校の「総合的な学習の時間」のキャリア教育の一環。当別コミュニティ・スクール委員を務める稲村さんが、農業体験の受け入れを快諾したことから企画されました。一連の体験の中で、当別の基幹産業である農業を知り、稲作を通して働くことの大変さを学ぶこと、地域の方々とともに米を作ることで、感謝の気持ちを持つことなどをねらいとしています。

生徒たちは、最初は足場の悪さに戸惑いをみせたものの、稲村さんやJA職員の指導を仰ぎながら意欲的に作業に取組み、約90分で苗を植え終えました。

今後は、学校に持ち帰った「バケツ稲」の管理と観察をし、10月に刈り取り、掛け干し、脱穀作業をする予定です。

バケツ苗

田植えの様子

当別花卉生産組合 組合員交流会開催

6月14日、当別花卉生産組合は7月上旬からの本格出荷を前に、栽培に関する技術向上と情報交換を目的とした組合員交流会を行い、生産者、市場関係者、資材業者、普及センター等行政機関職員74名が参加しました。

開催にあたって井野浩明組合長から「例年、畑まわりを行っていたが、今年度は組合員相互および市場関係者とのコミュニケーションを重視するため交流会と致しました。関係者が一同に会する機会は限られているため、部会の垣根を越えて積極的に意見交換を行い有意義な時間にしてもらいたい」と挨拶がありました。

普及センターの渡部専門普及指導員からは気象傾向と作物の生育状況について触れ、「今年は平年値を上回る日照時間で推移し、作業も順調に進んでいるが、今後の気温上昇に伴う病害虫対策に留意し、初期防除の徹底に心掛けていただきたい」と説明がありました。

札幌花き園芸株式会社の赤井営業推進部課長からは市場動向などについての説明が行われ、「今年は高値傾向での取引が続いているが、お盆の需要期に向けロットの確保に努めてもらいたい」と呼び掛けがありました。同社では今年度より社員の「品目担当制」から「産地担当制」に切り替え、今まで以上に産地との結びつきの強化に取組んでいます。

関係者からの説明の後、焼き肉を囲んで交流会が行われ、参加者は各々にコミュニケーションを交わしていました。

当別花卉生産組合では、6月からの出荷はカスミ草、デルフィニュームが主力。その後徐々にユリ、カーネーション等の出荷が8月のお盆に向けピークを迎える予定です。

焼き肉を囲む参加者

JA北いしかり トピックス

女性部花植え

6月5日、女性部当別ブロックは本所事務所前花壇の花植えを行いました。

この作業は駅前の景観美化を目的に、女性部が毎年ボランティアで行っております。

作業当日はあいにくの雨模様となりましたが、部員達が花壇に「マリーゴールド」や「ペチュニアクリーピア」など約100株の花苗を手際よく植えていました。

みなさんも本所にお越しの際は、是非美しい花壇をご覧ください。

作業をしてくれた女性部員の皆さん

女性部廃油石鹸作り

6月11日、女性部当別ブロックは手作り石鹸の製作を行いました。

家庭の台所から出る廃油を主原料に作るこの石鹸は、添加物を使わないため地球環境や人体への負荷が少なく、愛用者からは「泥汚れや油汚れがよく落ちる」、「手荒れがしない」など好評をいただいています。

部員達は工程毎に手分けをしながら、千個あまりを製作しました。

容器に充填された石鹸は約1ヵ月かけてゆっくりと固められ、当別駅前のれんが倉庫や当JA直売所のはなポッケ・太美駅構内のFIKA・大通りのアンテナショップHUGで販売予定です。

廃油に苛性ソーダを加えて撹拌する様子

当別町黒毛和牛選抜会

6月22日、当別町黒毛和牛の選抜会が開催されました。合計25頭の牛が参加し、7部門ごとで競い合いました。

審査員として、北海道酪農畜産協会家畜登録改良部・岸大輔次長が審査を行い、1頭1頭丁寧にアドバイスを送っていました。

未経産の部では青山眞士さんの「あきはひめ号」が、経産の部では市川政廣さんの「てるいち号」がそれぞれ一席を獲得。「てるいち号」は本会のグランドチャンピオンに輝きました。

今回、各部門で選抜された牛は、7月11日に行われる石狩管内肉用牛共進会に出品されます。

グランドチャンピオンを前に記念撮影

加工用馬鈴薯講習会

6月13日、西当別支所2階会議室において、加工用馬鈴薯の講習会が行われました。

講師にはカルビー株式会社北海道工場の社員5名を講師に招き、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種「オホーツクチップ（北育2号）」の紹介を中心とした講習を行いました。

また、講習に先立ち、ご当地限定発売の「ポテトチップス」のパッケージ写真の撮影を秋吉稔之さんの圃場で行いました。

こちらの商品は、ラルズマート当別駅前店、東光ストアあいの里店で発売される予定です。

パッケージ写真撮影の様子

青年部ソフトボール大会

石狩地区ＪＡ青年部第45回ソフトボール大会が、６月13日に石狩市花畔の「はまなす国体記念石狩市スポーツ広場」にて開催されました。総勢10チームが参加し、ＪＡ北いしかり青年部からは４チームが出場しました。

今回の大会では、ＪＡ北いしかり青年部が当番ＪＡを務めました。青年部ソフトボール大会では、毎年当番ＪＡが優勝するジンクスがあり、大会２週間前から当ＪＡ野球部と合同で仕事終わりに毎夕特訓を行うなど、部員も事務局も勝利への意気込みをみせました。

試合当日は天気の崩れが懸念されましたが、時間の経過とともに選手達の気迫あふれるプレーに応えるかの様に回復し、晴れ間も覗かせました。

練習の成果もあってか、野球経験者を多数擁する実力派の「北いしかりＡチーム」が順調に駒を進め決勝リーグに進出。決勝戦では「ＪＡ道央江別Ａチーム」を相手に20対７で快勝し、悲願の優勝旗を手中にしました。

歓喜の胴上げ

選手宣誓を行う伊藤博規さん

青年部廃プラ回収

６月17日から18日にかけ、青年部では農業用廃プラスチック・廃タイヤの回収作業を行いました。ＪＡ北石狩地区農業用廃プラスチック適正処理対策協議会の構成員である青年部が毎年行っているもので、今年度一回目の回収作業となりました。

本所、西当別、厚田、浜益の４地区全体での回収量は約76トンとなり、昨年同期よりも約９トン多い回収となりました。

なお、次回の回収は10月を予定しており、詳細が決まりしだい組合員の皆様にご案内いたします。

回収作業の様子

青年部当別ブロックと農協職員との交流会

６月17日、青年部当別ブロックは本所車庫にて職員との交流会を開催し、57名が参加しました。

当別ブロックでは、今年度新たに４名が入部。ＪＡ新入職員と一緒に自己紹介が行われました。

親睦を深めるイベントとして、当別の地酒を当てる「利き酒」や、お題に沿って書かれた絵を別の参加者が見て、何を表現したものかを当てるゲームなど趣向を凝らした企画も行われ、会は終始笑いの渦に包まれながら盛り上がりをみせました。

交流会の様子

JA北いしかり トピックス

青年部西当別ブロック 草刈り

6月7日、青年部西当別ブロックはビトエ地区防風林脇の草刈りを行い22名が参加しました。

この活動は、付近の不法投棄などを防ぐ目的で行われているもので、今年で10年目を迎えます。

部員達は刈払機を用いて、手際よくあたり一帯の下草や小枝を切り落としました。

今年も作業中には投棄された家電製品などが散見されましたが、年々その数は減少する傾向があり、草刈り効果が着実に表れているようです。

この取り組みは地域に根差した環境美化活動として定着しており、今後も継続して行う予定です。

草刈り作業の様子

無料職業紹介事業「おしごと相談会」開催

6月14日・15日の2日間、営農販売部営農企画課は、新規農作業アルバイト希望者を対象とした「おしごと相談会」を札幌市東区のさとらんどセンターで開催しました。

完全予約制で求人広告誌の「アルキタ」と「タウンワーク」で参加者を募ったところ、主婦やシニア層などを中心に定員に達する希望者が来場。担当職員が面談を行い、対応可能な勤務内容などを確認しました。

今回登録を受けたスタッフは、花卉や野菜生産農家で選別、集荷作業に従事する予定です。

営農企画課では、農業人材に関する相談を随時受け付けております。

担当　小野・三浦
☎（直通）23-2552

面談の様子

ご案内

≪購買部門≫

令和元年7月31日棚卸による営業時間変更について

組合員の皆様方には、日頃より購買事業に対し特段の御理解と御利用を頂き厚く、お礼申し上げます。

つきましては、令和元年7月31日の営業を下記の通りとする事と致しましたので、何卒、ご理解をお願い致します。

令和元年7月31日（水）　午後休業（12時迄営業）
該当部署…本所・支所・事業所　生産資材部門・農機車両部門

JA北いしかり葬祭事業

信頼の葬儀をご提案・サポート致します

お通夜・告別式、葬儀に関する相談
仏壇・お墓・法事に関する相談
供花・供物全般

お問い合わせ
本所資材店舗
☎ 0133-23-2249
24時間専用電話
☎ 0133-22-2000
担当＝内澤
携帯 080-5584-5543

JAグループ通信

JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

JAグループ北海道は、6月13日に吉川農林水産大臣、森山TPP等対策本部長をはじめとした自民党農林幹部、道内選出与野党国会議員に対し、日米貿易協定交渉に関する生産現場の不安や懸念を訴えるための要請を行いました。要請には、JA北海道中央会、連合会の役員ら約20名が参加しました。トランプ大統領がTPPには縛られないことや、期限ありきの合意について言及したことを受け、生産現場で戸惑いが広がっていることから、改めて国内農業に与える影響を検証し、期限ありきの交渉を行わないことなどを求めました。

吉川農林水産大臣からは、農業関係についてしっかり守る考えがあることや、森山本部長からは、早期の合意に関して否定的な見方が示された他、野村農林部会長からは、昨年9月の日米共同声明以上のものにはならない、といった発言がありました。今後も、北海道の農家、組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。

JA共済連北海道

JA共済連は、（一財）北海道交通安全協会に飲酒運転撲滅うちわ5万本、（公社）北海道交通安全推進委員会に夏の交通安全運動ポスター9千枚・チラシ5万枚を寄贈しました。「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」2018年度入賞作品が掲載されており、全道各地で掲示やイベント会場で配布される予定です。このような活動で地域住民の安全意識の高揚を図り、安心と安全の地域づくりに貢献してまいります。

JA北海道信連

毎年6月、JAバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金感謝ウィーク」を開催しています。今年は、6月10日～28日の期間で開催しました。期間中、北海道警察と連携して、特殊詐欺被害防止に向けた合同の啓発活動を全道6JA（6店舗）で実施しました。JAバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引続き取組んで参ります。

JA北海道厚生連

遠軽厚生病院では、新たな健診（オプション）として、膵臓・胆のうドック及び乳腺エコー検査を開始いたします。受診できる人数については限りがございますが、皆さまの健康のお役に立てるよう今後もニーズに合った検診を提供していきたいと思います。

詳細は、病院へお問い合わせいただくかホームページ等でご確認ください。

ホクレン

ホクレンは首都圏の主婦層を対象に4月25日から27日までの期間で東京ビッグサイトにて開催された「第12回ホビークッキングフェア」の手作り料理イベント「ふれあいクッキング☆スタジアム」に出展し、北海道産馬鈴しょでん粉100%の顆粒片栗粉「とろりんぱっ」をPRしました。約180名を超える主婦の皆様が「とろりんぱっ」を使った「カリカリ豚丼」の作り方を体験し、同商品の手軽さに驚き声をあげていました。

石狩農業改良普及センター石狩北部支所
TEL.0133-23-2146

水稲 幼穂形成期以降のポイント

今年の生育ステージは5日程度（6月15日現在）早まっています。

1 幼穂形成期の確認と深水管理

品種・ほ場毎に幼穂形成期を確認しましょう(平年：中苗7月5日)。

【前歴期間の水管理（幼穂形成期～幼穂形成期10日後）】

幼穂形成期からは水深を徐々に深くし、前歴期間の終わりには10cm程度になるようにします。この時期に低温に遭遇すると花粉の分化が減少します。急激な深水は水温が低下し保温効果が劣るため、1回の入水は2～3cmを目安に水深を増加しましょう。

【冷害危険期の水管理（幼穂形成期10日後～葉耳間長＋5cm）】

前歴期間が終了したら冷害危険期に入ります。この時期に低温に遭遇すると花粉が退化したり発育不全となり不稔籾の増加につながります。前歴期間よりも深めの水深にします。冷害危険期終了後は、長期間の深水管理により根が弱っているため、中干し・溝切りによって根の活力を高めましょう。ただし、出穂前に終わらせましょう。

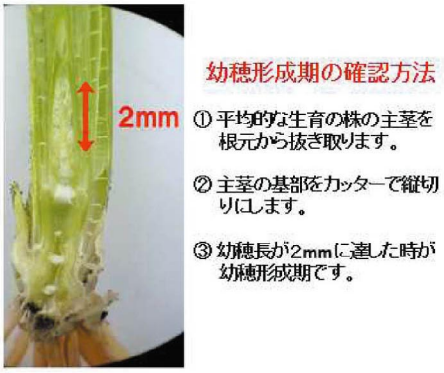


図1 幼穂形成期の確認方法

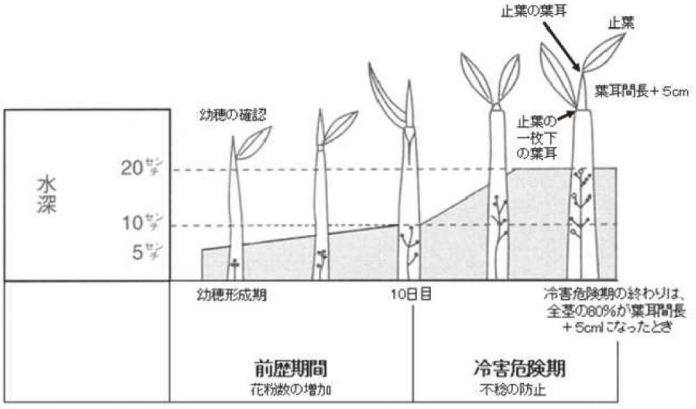


図2 幼穂形成期からの水管理

2 「いもち病」対策

最低気温が16℃を超える頃から、**降雨があった5～7日後**にほ場に入り**下葉**をしっかり確認しましょう。病斑を確認した場合は、7日間隔で防除しましょう。

ほ場内に補植用苗が残っている場合、「いもち病」の発生源になるため、早急に撤去してください。また、前年に「いもち病」が発生したほ場は水面施用剤で予防しましょう。

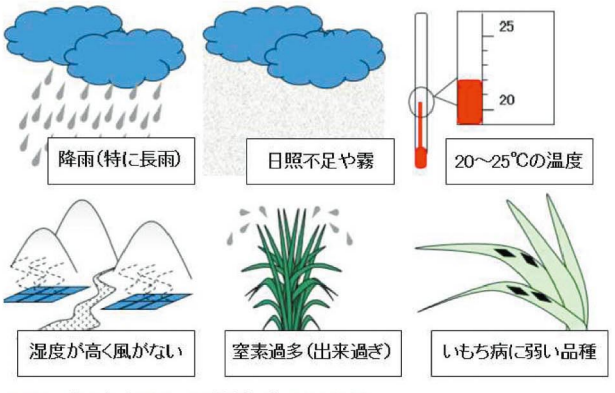


図3 「いもち病」の感染しやすい条件

		いもち病	にせいもち病
病斑の位置		下葉から現れる	上の葉からも現れる
病斑の形		紡錘形	不規則
病斑の色	周縁	褐色、外周は黄色	褐色（縁取りが強い）
	中心部	灰色	茶色
写真			

図4 「いもち病」と「にせいもち病」

小　麦

本年石狩北部管内の作況(品種：きたほなみ)は、出穂揃が6月7日（平年6月12日）で、生育が5日程度進んでいます。

これから推測すると6月下旬に乳熟期を迎え、成熟期（水分40%）は7月中旬頃と予測されます。子実水分を確認し、適期収穫に努めましょう。

1　高品質小麦を収穫するために

(1) 適期収穫のため子実水分の確認

～子実水分30%以下で収穫～

・登熟期間中、子実水分は40%まで1日あたり約1.5%ほど減少します。

40%以下になると急速に低下し、1日あたり3～5%下がることもあるため、成熟期が近づきましたら水分をチェックしましょう。

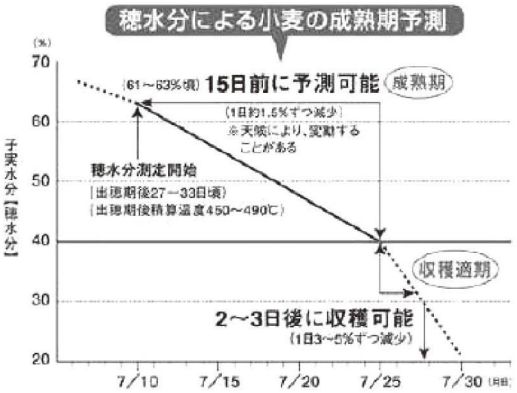


図1 穂水分による収穫適期の予測法
（北海道米麦改良協会資料）

(2) コンバイン収穫の注意点

・雑草は事前に抜き取り、ほ場外へ持ち出しましょう。

・成熟不揃い・倒伏、穂発芽、雑草の多発、病害発生ほ場は、別刈りを行いましょう。

・子実水分35%以上の高水分小麦は、異臭麦となりやすいため、長時間トラック等に堆積しないようにしましょう。

大　豆

1　雑草対策

中耕は着蕾期（7月上中旬頃）までに終わらせ、手取り除草も早めに行い落花による着莢数減少を防止しましょう。

2　病害虫防除

▶茎疫病～ 豆類の連作や透水性の悪いほ場は要注意

発病が確認されたら、防除を行ってください。

降雨の多い年や排水不良地など多水分条件で多発し易くなります。

▶べと病～1枚の葉に30個以上の病斑が見られたら防除

特に、多湿や、密植・過繁茂で風通しの悪い畑で多発し易くなります。黒大豆は、特に注意が必要です。

写真1 茎疫病の病徴

写真2 べと病の病斑
（黄色い斑点が特徴）

表1 べと病、茎疫病の主な防除薬剤（例）

防除時期	薬剤名	使用倍率	使用基準
6月下旬～	リドミルゴールドMZ	500倍	収穫45日前まで3回以内
	フェスティバルC水和剤	600倍	収穫7日前まで3回以内

▶マメシンクイガ～ 2回防除が基本

年1回発生で、7月末から8月上旬に羽化します。

幼虫は、未熟な莢の内縫線近辺から莢内部に進入し子実を食害します。莢伸長期から7～10日間隔で2回薬剤散布すると効果的です

写真3 ﾏﾒｼﾝｸｲｶﾞの幼虫

表2 マメシンクイガ防除体系薬剤（例）

防除時期	薬剤名	使用倍率	使用基準
8月中旬～	プレバソンフロアブル5	4000倍	収穫7日前まで2回以内
	モスピランSL液剤	2000～4000倍	収穫14日前まで3回以内

※使用農薬については、防除ガイドを参考にして下さい。

なんでも掲示板

■新元号「令和」になり、１ヶ月も経過。新緑が目に鮮やかに映るとても心地よい季節。農家の皆様、朝早くから夜遅くまでご苦労様です。お陰様で私どもは、新鮮な地場産野菜を口にすることが出来感謝しております。お体に留意され、頑張ってください。
（当別町　岩田 美智子さん）

■初めて応募します。先日運動会があり、我が子は午前中で終わりでしたが全部見てきました。自分の子供の出番もいいけど、やはり高学年はすごいなぁーと思いました。来年も楽しみです。
（当別町　鈴木　真希さん）

■楽しく拝見しています。
（ペンネーム　くみちゃんさん）

■最近５００円玉貯金はじめました。キャッシュレスカードが増えてて、なかなかたまりませ～ん。目標額に達成したら旅行いってきま～す。
（ペンネーム　むささん）

■今年はたくさんアジサイが咲きました。
（ペンネーム　ひなたさん）

■久しぶりに応募します。家庭菜園で少々野菜を作っています。でも、雨が欲しいですネ。雨ごいでもしましょうか？
（ペンネーム　トルコキキョウさん）

■最近３歳になる息子と、畑作りをしました。トマトが苦手なので、一緒に植えたトマトがなって喜んで食べてくれたらいいなと思っています。
（ペンネーム　ひかりママさん）

■先月は暑かったのに今月は寒かったです。体調には気を付けたいものです。毎月「なんでも掲示板」読むのが楽しみです。
（ペンネーム　青りんごさん）

■最近、近所のネコが我家に牛乳をおねだりに来ます。ただ、夜中の十二時～三時ぐらいにくるのが困りものです。
（神奈川県　藤井 淑江さん）

■５月は大変雨が少なかったですが、作物はいかがでしょうか？
（石狩市　渡辺　豊さん）

■５月にもう、「セミ」が鳴いていました。ビックリ！
（石狩市　渡辺 由美子さん）

■スモモの花も散り、実が日に日に大きくなるのを見て、夏が楽しみです。
（当別町　佐々木 ミヨ子さん）

■毎日風が強いですね。今日は曇り、先日の雨ではまだまだ足りないですね。４月末ハウスに植えた野菜たち、どんどん食べられるようになり嬉しいです。
（当別町　山田 穂波さん）

■やっとハウスの中に植えたキュウリが毎日食べられるようになった。今年のアスパラの成長が悪いのはどうしてかわからない。水をかけてもダメでした。
（当別町　阿部 準子さん）

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報は、この広報誌以外で使用することはありません。

クロスワードパズル

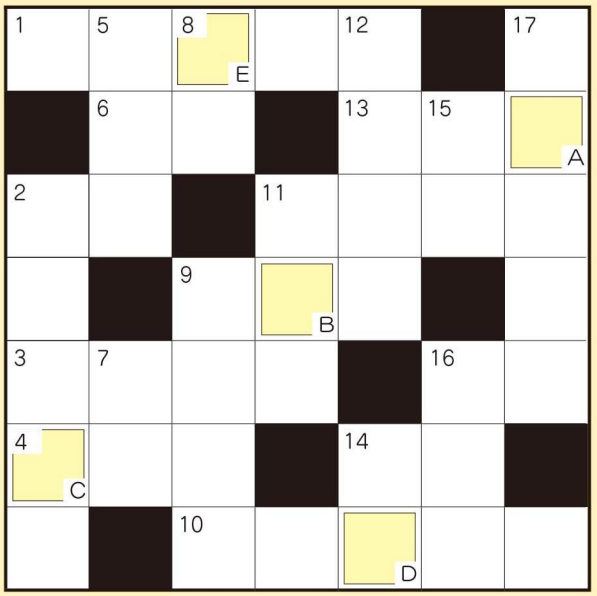
二重マスの文字を
A～Eの順に並べてできる
言葉はなんでしょう？

タテのカギ

2 ……夏休みの最終日に慌てて片付ける子もいます
5 ……酒のお供です
7 ……建具の滑りを良くするために敷居に塗ることも
8 ……脂――、糖――、タンパク――
9 ……野球のピッチャーが登る所
11 ……その人が住んでいる所。彼は――の名士だ
12 ……ロケットが飛び立つ先
14 ……鶴と並んでめでたい生き物
15 ……芝居の最後に下ろす物
16 ……上野動物園生まれのシャンシャンは何の動物？
17 ……イチゴ味やメロン味のシロップを掛けて食べます。パッピンスやハロハロもこの一種

ヨコのカギ

1 ……令和元年は8月8日。暦の上ではもう秋です
2 ……日焼けした後にできることも
3 ……彼女の料理の腕前は――はだしだ
4 ……アップの反対語です
6 ……竹や梅と並んでめでたい植物
9 ……こすれてすり減ること
10 ……五輪で3位の選手の首に掛けられます
11 ……辞書で四字――の意味を調べた
13 ……おこわを竹の皮でくるんだ中華――
14 ……握りずしを数えるときに使う言葉
16 ……フランスの首都。花の都といわれます



6月号の答え・当選者

A ブ　B ル　C ー　D ベ　E リ　F ー

今回18名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方々が当選しました。おめでとうございます。
ペンネーム　ガーデニング大好きおばさん
ペンネーム　トルコキキョウさん
当別町　鈴木 真希さん

郵便はがき
〒061-0295
62
石狩郡当別町
錦町53番地57
JA北いしかり
総務企画課
行

①パズルのこたえ
②〒・住所・**電話番号**
③氏　名
④年　齢
⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

【応募方法】
- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
- ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。

FAX：(0133)22-2615
Eメールアドレス：kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

【締切日】
令和元年7月25日（木）到着分まで

【賞　品】
正解者の中から抽選で3名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。

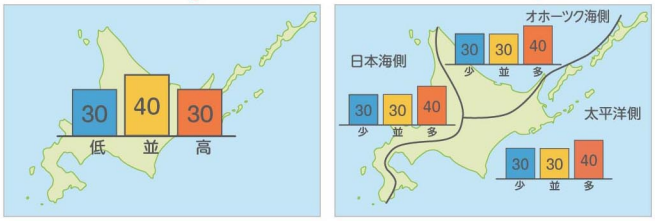
JAの予定表

7月	上旬	■ メロン共選開始（厚田支所）
	下旬	■ キャベツ共選開始（西当別支所）
8月	中旬	■ 人参共選開始（石狩市農協事業連携） ■ カボチャ共選開始（西当別支所）

北海道地方の気温・降水量 3か月予報

令和元年6月25日　札幌管区気象台

向こう3か月の予想

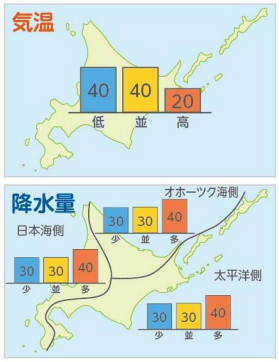


月別の予想 7～9月

7月

日本海側・オホーツク海側では、高気圧と低気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わりますが、オホーツク海側では、湿った気流の影響で平年に比べ曇りの日が多いでしょう。太平洋側では、湿った気流の影響で平年に比べ曇りの日が多い見込みです。

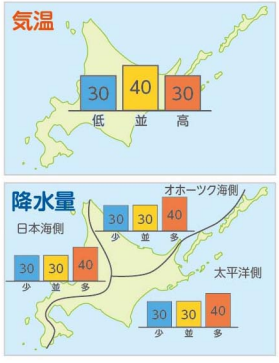
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	13.0	8.0
網走(オホーツク海側)	13.2	9.9
釧路(太平洋側)	8.1	10.2



8月

高気圧に覆われる日や気圧の谷の影響を受ける日がある見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。

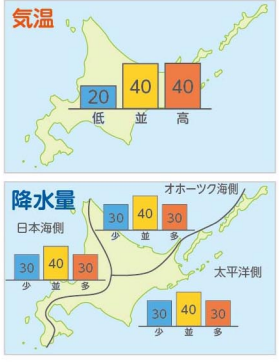
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	15.4	8.5
網走(オホーツク海側)	15.0	9.3
釧路(太平洋側)	10.9	9.5



9月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.5	9.7
網走(オホーツク海側)	16.7	10.4
釧路(太平洋側)	14.3	9.6



（晴れ日数：日照率が40%以上の日数　降水日数：日降水量が1mm以上の日数）

理事会報告

〈第6回理事会〉
6月27日午後2時より、本所第1会議室にて開催されました。

Ⅰ．監事監査報告（第1四半期定期監査）

Ⅱ．議事

議案第1号　組合と理事の契約について

議案第2号　経済未収金に係る不良債権新規対象者処理方針について

議案第3号　不良債権先に係る処理方針の変更について

Ⅲ．報告事項

報告事項（1）　各事業報告及び財務報告（令和元年5月末）

報告事項（2）　JAバンク基本方針に基づく「JA財務モニタリング」および「体制整備モニタリング」報告について

報告事項（3）　夏期手当支給報告

報告事項（4）　内部監査報告

報告事項（5）　組合員の加入・脱退について

報告事項（6）　令和元年度営農計画基準の変更について

報告事項（7）　固定資産の取得について

報告事項（8）　さっぽろライスターミナル色彩選別機・籾摺機・粒選別機更新について

人事異動のお知らせ

〈退職者〉

西当別支所 管理金融課
須藤 尚子
（6月30日）

営農販売部 生産販売課
山下 頼希
（6月30日）

お世話になりました。

火災共済ご加入の皆様へ

建物更生共済がご加入しやすくなりました！

建物更生共済 むてきプラス のポイント

プラス **少ない掛金負担で大きな保障が可能となりました！**

満期共済金の **最大30倍** まで保障！

プラス **実損てん補方式のため、加入金額まで損害の額が保障されます！**

※　所定の条件があります。地震などによる損害を除きます。

むてきプラスと火災共済とでは 保障の範囲がこれだけ異なります！

	火災などのとき	台風などのとき	地震などのとき			満期のとき
	火災・落雷・盗難など	風災・ひょう災・雪災・水災	地震・津波	火山の噴火	地震による火災	満期共済金
建物更生共済 むてきプラス	○	○	○ ※ 損害の額の50%を限度	○ ※ 損害の額の50%を限度	○ ※ 損害の額の50%を限度	○
火災共済	○ ※ 盗取による損害は対象外	×	×	×	△ ※半焼以上の場合、共済金額の5%	×

満期共済金があって、この掛金！

さらに、お払込共済掛金は 地震保険料控除※1の対象に！

ご契約例※2＜住宅保障プラン＞

・住宅物件（建物）　・臨時費用共済金の支払割合 30%
・保障期間 30 年（継続回数２回）　・実損てん補特約付
・協定共済価額 2,000 万円　・当初 10 年間の共済掛金　・口座振替扱い

満期共済金額100万円　火災共済金額2,000万円

	耐火造A	耐火造B・C（省令準耐火）	木・防火造
月払掛金	5,891円	6,671円	10,069円
年払掛金	67,661円	76,755円	115,692円

ご契約例※2＜家財家具保障プラン＞

※1、※2　平成 31 年４月現在の法令・掛金率等に基づきます

・住宅物件（住宅内収容家財）　・臨時費用共済金の支払割合 30%
・保障期間 30 年（継続回数２回）　・当初 10 年間の共済掛金
・口座振替扱い

満期共済金額50万円　火災共済金額1,000万円

	耐火造A	耐火造B・C（省令準耐火）	木・防火造
月払掛金	2,980円	3,222円	4,524円
年払掛金	34,281円	36,998円	52,017円

※共済金のお支払いには、それぞれ一定の条件・要件がございます。詳しくはＪＡまでお問い合わせください。
※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。　＜19019990046＞

お問い合わせは

JA北いしかり　本所 ☎0133-23-2562　西当別支所 ☎0133-26-2111　厚田支所 ☎0133-77-2311　JA共済

JA北いしかり

北いしかり地域を支える「農業」のお手伝いをしてみませんか？

農業パートナー募集

お仕事 ブロッコリー収穫作業のアルバイト募集中！

期　間 7月1日～9月30日頃まで(作物の生育状況による)

給　与 時給850円～(求人により異なる)

待　遇 交通費要相談、労災

勤務先 当別・西当別・厚田・浜益※働くエリアは選べます

応　募 電話の上、簡易面接を行います。
履歴書は不要。専用の記入シートをご用意しています。

時　間 8:00～17:00/7:00～12:00など

※他にも多数求人がありますのでお気軽にお問い合わせください

問い合わせ先：北石狩農業協同組合 営農販売部 営農企画課　小野・三浦
TEL：0133−23−2552
FAX：0133−27−5570

7 JULY 2019 No.243

発行　北石狩農業協同組合
編集　企画管理部 総務企画課
住所　〒061-0295 石狩郡当別町錦町53番地57
電話　0133-23-2530
ホームページアドレス　http://www.ja-kitaishikari.or.jp
Eメールアドレス　kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

KITA ISHIKARI PUBLICATION